学校番号	306

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	１年生	Revised BLUE MARBLE English Communication Ⅰ

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅠは4技能5領域の力をつける授業です。長文を通して文法項目のみにとらわれず、情報を読み取りながら自らの言葉で発信していくことにより、確かな英語力を身に着けていきます。実際の英語の使われ方や、本文内容を通じた意見の発し方にも焦点を置いて学習していきます。
・予習復習の習慣を確立できるようにノート等での学習を進めます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的に必要なことがら（店内放送やテレビやラジオの簡単な内容）について、聞き取ることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、短い会話や街中のアナウンスなどを聞き取ることができる。 ・興味のある事柄について、対話や、説明を聞き（youtube 等で）要点を理解することができる。	・日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を理解することができる。 ・基本的な語句や表現で書かれたごく短い物語を読み、挿絵や写真を参考にしながらあらすじを理解することができる。 ・簡単な英文や、身の回りにあふれている英語を読み写真などを参考にしながら概要を理解することができる。	・難しい内容や、はっきりとわかりづらい内容の言い換えを（パラフレーズ）使って会話を進めることができる。 ・相手の理解度や興味に合わせて話題を変えたり、スピードを調整して話すことができる。 ・わからないことでもごまかさずに、聞き返したりして会話を成立させることができる。	・簡単な語句や文を用いて、自分のことを紹介できる。 ・発音、声の大きさ、アクセントに留意して、意見を他者に伝えることができる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや、自身の興味のあることについて、簡単な英語を使って人前で発表することができる。	・本文内容についての話題に自身の意見や立場を明らかにして、エッセイなどを書くことができる。 ・自分についての基本的な情報を、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・ごく身近なトピックや自身の興味があることについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技能	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実際に外国語が使われている場面を学習することにより、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて知識・技能を使い分けることや発展させることができる技能を身につけている。	他者とのコミュニケーションが行われている場面や、状況に応じて円滑に会話を続けたり、人のバックグラウンドに応じて適切な情報や自身の意見を伝え合おうとしている。	言語の使われ方や、その背景に対する理解を深め主体的、自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1 Visitors' Voices: Talking About Japan Lesson 2 Fashion as a Mirror of the Times	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 日常的な話題（「ファッションの歴史」）や「日本の魅力」などについて、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題（「ファッションの歴史」）や「日本の魅力」などについて、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査（リスニング） ペアワーク
		読むこと	a: 時間を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 身の回りの事柄（「日本の魅力」）や「ファッションの歴史」に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 身の回りの事柄（「日本の魅力」）や「ファッションの歴史」について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査（リーディング） ペアワーク
		話すこと（発表）	a: 時間を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 身の回りの事柄（「日本の魅力」）や「ファッションの歴史」について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 身の回りの事柄（「日本の魅力」）や「ファッションの歴史」について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている	スピーキングテスト、ペアワーク
		書くこと	a: 外国人へのインタビューについての意見を述べるのに必要な書く技能を身に付けている。 b: 外国人へのインタビューについて簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 外国人へのインタビューについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング課題 定期考査（ライティング）
	中間考査			
	Lesson 3 Learning to Accept Differences Lesson 4 Changing Behavior in Unique Ways	聞くこと	a: 対話でのお互いの主張、提案やインタビュー形式の会話の展開を理解している。 b: 差別に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 差別に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	定期考査（リスニング） ペアワーク
		読むこと	a: 情報を事実と意見に整理する技能を身につけている。 b: 日常的な話題(世界で現存している差別や人々の日常のふるまい)を読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: 日常的な話題(世界で現存している差別や人々の日常のふるまい)を読み、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	定期考査（リーディング） ペアワーク
		話すこと（やりとり）	a: 相づちを打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 日常的な話題(世界で現存している差別や人々の日常のふるまい)について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 日常的な話題(世界で現存している差別や人々の日常のふるまい)について、聞き手、話し手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	スピーキングテスト、ペアワーク
		書くこと	a: 助動詞、準動詞の形式や意味、使い方を理解している。 b: 差別が現存する理由について、まとまりのある文章を書いている。 c: 差別が現存する理由について、まとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査（ライティング）
	期末考査			
2学期	Lesson 5 A Journey to Peace Lesson 6 What Can We	聞くこと	a: 感情を表す表現を理解している。 b: 実話をもとにした宇宙食についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: 実話をもとにした宇宙食についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	定期考査（リスニング） ペアワーク
		読むこと	a: これからの時代に求められる宇宙での食料生産に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b: これからの時代に求められる宇宙での食料生産に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: これからの時代に求められる宇宙での食料生産に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査（リーディング） ペアワーク

	Eat in Space?	話すこと（やりとり）	a: 妥当性を述べる表現を使って、意見を交換している。 b: ルワンダの生徒にとっての夢や日本の学校のいい点を推測したりお互いに意見を言い合いながら、考えの妥当性を持って発表している。 c: ルワンダの生徒にとっての夢や日本の学校のいい点を考えながら発表しようとしている。	スピーキングテスト、ペアワーク
		話すこと（発表）	a: 受動態を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 宇宙食の歴史について簡単な語句や文を用いて話している。 c: 宇宙食の歴史について聞き手に配慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている	スピーキングテスト、ペアワーク
		書くこと	a: いいかえや準動詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 世界の情勢（難民など）の状況を変える方法や身の回りの便利な単位などについて、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 世界の情勢（難民など）の状況を変える方法や身の回りの便利な単位などについて、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	ライティング課題 定期考査（ライティング）
	中間考査			
	Lesson 7 Bio-logging: Discovering Animals' Secrets Lesson 8 What to Do with Too Many Tourists	聞くこと	a: 例示や因果関係を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。 b: 生物の行動や、世界の旅行業での問題（バイオロギングやオーバーツーリズムなど）についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 生物の行動や、世界の旅行業での問題（バイオロギングやオーバーツーリズムなど）についての説明を聞き、要点を理解しようとしている。	定期考査（リスニング） ペアワーク
		読むこと	a: 関係副詞の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身につけている。 b: 生物の行動や、世界の旅行業での問題（バイオロギングやオーバーツーリズムなど）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 生物の行動や、世界の旅行業での問題（バイオロギングやオーバーツーリズムなど）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている	定期考査（リーディング） ペアワーク
		話すこと（やりとり）	a: 人物について描写する表現を理解している。 b: 身近にある問題点（動物の扱い方、オーバーツーリズム）について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 身近にある問題点（動物の扱い方、オーバーツーリズム）の解消について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて、伝え合うやり取りを続けようとしている	スピーキングテスト、ペアワーク
		書くこと	a: 仮定法の特徴やきまりを理解している。 b: 身近な生活の中に隠れていること（バイオロギングの研究やオーバーツーリズム）について考えたことを簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書いている。 c: 身近な生活の中に隠れていること（バイオロギングの研究やオーバーツーリズム）について考えたことを簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査（ライティング）
	期末考査			
3学期	Lesson 9 Surviving in the Information Age Lesson 10 The Spirit of *Zen*: Less Is More	聞くこと	a: 関係代名詞や比較級・最上級の意味や働きの理解を基に、情報社会や禅について話された説明の内容を捉える技能を身につけている。 b: 社会的な話題（情報化社会）や禅について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（情報化社会）や禅について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	定期考査（リスニング） ペアワーク
		読むこと	a: 比較級の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（情報化社会）や日本文化（禅）について書かれた文章を読んで、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（情報化社会）や日本文化（禅）について書かれた文章を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査（リーディング） ペアワーク
		話すこと（やりとり）	a: 相手の意見に同意や反対する表現を理解している。 b: 社会的な話題（小学校でのニュースリテラシー等）について、自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。	スピーキングテスト、ペアワーク

			c: 社会的な話題（小学校でのニュースリテラシー等）について、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。	
		書くこと	a: 論理的に一貫性のある文章を書く技能を身につけている。 b: 社会的な話題（（小学校でのニュースリテラシー等）について、情報や考えを理由や根拠とともにまとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題（小学校でのニュースリテラシー等）について、読み手に配慮しながら主体的に英語を用いて書こうとしている。	スピーキングテスト、ペアワーク
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度